

人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(博士後期課程)

＜世界遺産学学位プログラム＞

研究分野	教員名	研究内容
開発観光計画	伊藤 弘	地域の特徴を形成する自然と文化を、持続的に活かし続ける観光および地域のあり方と、その実現方策に関する研究を行う。
遺産整備計画	上北 恭史	遺跡、建造物の保存手法、地域再生事業などの活用計画について研究し、地域の自然環境とともに継承されてきた木造建造物や伝統的集落の調査や保存体制の構築、防災への対策、保存活用計画策定など遺産の保存に関わる計画的手法を考究する。
文化的景観	黒田 乃生	人と自然の関わりが生み出した文化的景観について保護制度、景観の変遷と住民とのかかわりに関する研究を行う。
保存科学	松井 敏也	遺産や博物館資料等の保存と活用のために、自然科学的手法を用いてそれらの劣化の解明や、予防技術、修復材料などの研究を行う。
美術遺産	八木 春生	本研究分野では、中国を中心とする仏教美術作品が、いかなる目的で造られ、それをどのように見せようとしたかを明らかにすることで、それぞれの評価をおこなう。
景観生態保全	飯田 義彦	生物文化多様性、生態系サービス、気候リスクの観点から持続可能な自然共生社会のあり方を考究する。
建築遺産	下田 一太	伝統建築、歴史的地区、考古学サイトの歴史・意匠・構造・技法等の学術的評価や、保存・修復・活用にかかる研究を行う。
自然観光	武 正憲	世界自然遺産、国立公園等の自然地域において、その価値を伝えるインタープリテーションや持続可能な観光のあり方を考究する。
歴史的地区と市民参加, 現代社会の都市遺	池田 真利子	西・中央ヨーロッパの歴史的地区およびその周辺地区の保存・活用と市民参加のほか、世界あるいは日本の現代社会における有形無形の都市遺産・文化の

産・文化研究と 創造性		保存・継承・変容や、遺産活用における創造性の役割に関して、人文学的・地理学的観点に基づく理論・実証的研究を行う。
----------------	--	--

2021年11月現在